

「公共交通の利用促進と地域内交通の整備に関する手引き」に係る 地域説明会の開催結果について

令和3年6月に、平塚市自治会連絡協議会定例役員会にて全連合会長宛に、「公共交通の利用促進と地域内交通の整備に関する手引き（概要版）」について周知しました。

10月から11月にかけて、市内2地区（城島地区、岡崎地区）を対象に“交通の困りごと”解決に向けた手順や手法等について説明しましたので報告します。

1 概要

(1) 対象者：地区自治会連合会長、単位自治会長

(2) 場 所：地区公民館

(3) 資 料：

① 公共交通の利用促進と地域内交通の
整備に関する手引き（概要版）

② 地区ごとの現況整理と課題のまとめ（網計画抜粋）

(4) 主な説明内容：

- ・困りごと解決に向けた手順
- ・既存公共交通の利用促進（交通事業者の取組等）
- ・コミュニティ交通の紹介 など



公共交通の利用促進と地域内交通の整備に関する手引き（概要版）表紙

2 各地区からの主な意見

(1) 城島地区

- ・市民病院へ行くために、平塚駅でバスを乗り継ぐ必要があり、不便を感じる。（派生的にシャトルバスの利用実績等について質問あり）
- ・小田急線伊勢原駅を利用する住民が多い。現在、1本/H程度のバスの本数が増えないと利用者も増えないと思う。
- ・免許返納したいと考えてはいるが、バス料金が高いため躊躇してしまう。

(2) 岡崎地区

- ・コミュニティバスや乗合タクシーは、利用人数が確保できないため、導入は難しいと感じている。
- ・地区内のバス路線は充実している方だと認識している。高齢者等のバス停までの移動が課題。
- ・矢崎バス停まで出ないと平塚駅行バスに乗車できないことや伊勢原市の東海大学医学部付属病院や伊勢原協同病院へ直行するバスがないことに不便を感じる。

3 今後の予定

上記2地区から相談があれば対応しつつ、他地区における説明会を継続予定。

以上